

(2)当クラブの寄付実績

①ポリオプラス基金寄付額順位(US\$)

順位	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	寄付額(US\$)
1	大阪北	189	\$1,243.65	\$253,050.02
2	八尾中央	11	\$252.53	\$2,777.78
3	大阪西北	33	\$152.11	\$5,019.53
40	東大阪東	58	\$52.59	\$3,050.00

③年次基金寄付額順位(US\$)

順位	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	寄付額(US\$)
1	東大阪中央	19	\$695	\$13,213
2	茨木	29	\$493	\$14,302
3	大阪アーバン	27	\$425	\$11,467
31	東大阪東	58	\$177	\$10,291

以上のような結果でした。

今年度はコロナ禍の為、年度途中で目標を設定しないという事になりましたが、寄付が集まらなると数年後の補助金事業に支障が出る可能性があると思われまので、出来るだけ目標を達成したいと考えております。

11月5日現在では、目標額1,430,000円に対して達成率88.75%であと約170,000円が不足しております。皆様、ご協力の程よろしくお願い致します。



出席報告

11月12日

(11/12)の出席者数:30名(2)

11/12出席率:60.00%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員:59名(免除11名)

	10/22	10/29	11/5
HC出席	26(3)名	休会	31(3)名
MU出席	8(0)名		4(0)名
修正出席率	66.67%		68.63%

日も風も星も

さわやかな朝だ われらはロータリアン
いつもほほえみ いつも元気で
さあ 出掛けよう
日も風も星も ラララ光るよ

CLUB WEEKLY No.2663

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

会長 齊藤 勝俊

「会員基盤、そして、
つながりを維持・強化
しよう」

ロータリーは
機会の扉を開く

月間テーマ ロータリー財団月間 例会日:2020年11月19日 (令和2年11月19日)

今日の例会 2020年11月19日

来週の例会 11月26日(木)
卓話「日本のエネルギー事情」
河村 幸司 君

本日の卓話 「ロータリーに入会して」
滝川 晃 君

今日の歌 「日も風も星も」

会長の時間 齊藤会長

「ロータリー財団月間」にちなんで(その3)

- 1 財団への寄付金を資金とするプログラムは、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの4つです。このうち今週はグローバル補助金を取りあげます。
- 2 グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援するものとされています。従来は、①平和構築と紛争予防、②疾病予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥地域社会の経済発展の6重点分野でしたが、ロータリー財団管理委員会と国際ロータリー理事会は、「環境の保全」という新たな重点分野を追加しました。
- 3 過去5年間、財団のグローバル補助金では、1800万ドル以上が環境に関連したプロジェクトに充てられてきました。環境を支援する別個の重点分野を設けることで、世界中の地域社会で好ましい変化をもたらし、より大きなインパクトを生み出す一助になると考えられます。
- 4 プロジェクトのための補助金申請は、2021年7月1日から受付が開始されます。この新しい重点分野に関する詳しい情報は、近日中に公開されるとのことです。

幹事報告

浅浦幹事

《これからの予定》

【1】 11/24(火)衛星クラブ例会 19:00~20:00
於:事務局

【2】 11/26(木)第2回指名委員会
<連絡事項>

【1】 コロナが再び増加傾向にあります。当面の間、例会のシェイクハンドタイムでのグータッチは無しとさせていただきます。また、卓話の時間につきましても15分の時間短縮とさせていただきます。尚、飲食時のおしゃべりは控えめに、お食事が終わられましたらマスクの着用にご協力をお願い致します。
本日、ガバナー及び危機管理委員長よりの感染防止についてのお願いを配布しております。皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

委員会報告

◎米山奨学委員会 北川委員長
この度、岡田会員にご協力いただきました。有難うございました。
引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

一口情報

会員研修・会員選考委員長
井上 家昌

ロータリーのリーダーシップについて(国際協議会の講演から)
『ある日曜日の夜、一人の若い婦人が初めて礼拝にきました。礼拝式が終わった後、牧師は長老たちと立ち話をしていましたが、見慣れぬ婦人に気づき「よく来てくださった、どうぞ礼拝にも来てください」と温かく握手して彼女の名前を尋ねました。
牧師の温かい態度に感謝した婦人はそれ以来、教会の常連信者になり、2~3年後に牧師となって、この教会からウガンダに派遣され病院の保育主任になりました。そのうち彼女の両親が現地を訪れ、彼女の立派な仕事を見て感心し、他になすべき仕事が多くあることを知って帰国しました。
たまたま、この父親がロータリアンであったので、この話を例会で紹介したところ、会員たちも感激して直ちにその病院に酸素器具を寄贈したのです。これを聞きつけた近隣クラブも共同事業として救急車一台を贈り、さらにこのニュースが拡がると、毛布などを送ろうという夫人が続々と現れました。

これら一連の美しい話がRI中央事務局の知るところとなり、その年度の国際協議会で紹介されると、感銘を受けた数地区のガバナーエレクト達が地区へ帰ってこの感動の事例を紹介し、たちまち6000ドルの募金が集まり、ウガンダのカンプラロータリークラブを通じてその病院に水力発電機が設置されたのです。
この素晴らしい連鎖反応は、元を正せばあの日曜日の夜、牧師が差し伸べた暖かい握手と、僅か二言三言の親切な言葉から生まれたものです』
このお話からロータリーのリーダーシップとは、一にも二にも誠意、そして上も下もない一視同仁の親愛にはじまります。
(後書)一視同仁(いっしどうじん)すべてを平等に慈しみ身分、出身、年齢などにかかわらず、どんな人でも平等に慈しみ、接すること。「一視」とは同じように見ること。「仁」は思いやり、愛情の意。私達のクラブ内の公の席では、一律に会員は尊敬と親しみをもって「さん」と呼び合うことを申し合わせています。又、ビジター方には「様」と呼び、週報上は会員を“君”と表しています。

会員の時間

ロータリー財団委員長 古川 靖明

ちょっとロータリー財団(令和2年11月5日の卓話)

先日の卓話では、御清聴ありがとうございます。その中で昨年度(2019-2020年度)の実績の数字をいくつか述べさせて頂きましたが、わかりにくいと思いますので、ここで改めて書かせて頂きます。

(1)2660地区の寄付実績(34地区での順位)

会員数	年次基金 (一人あたり)	年次基金 (総額)	ポリオ	恒久基金	合計
4位 (3,574名)	7位	4位	1位	15位	3位

①年次基金(一人あたり)寄付額順位

順位	地区	会員数	一人あたり年次基金 (US\$)
1	2650 福井・京都・奈良・滋賀	4,552	192.65
2	2750 埼玉西北	4,746	184.34
3	2590 神奈川	1,996	187.99
4	2560 新潟	2,046	186.80
5	2780 神奈川	2,370	186.14
6	2750 東京	4,746	184.34
7	2660 大阪	3,574	181.01

②ポリオプラス基金寄付額順位

順位	クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	寄付額 (US\$)
1	大阪北	189	\$1,243.65	\$253,050.02
2	八尾中央	11	\$252.53	\$2,777.78
3	大阪西北	33	\$152.11	\$5,019.53
40	東大阪東	58	\$52.59	\$3,050.00